

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	藤子川大橋耐震化事業検討業務事業	米原市	4,852,440	4,400,000	

(備考)事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	藤子川大橋耐震化事業検討業務事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		米原市			
交付金事業実施場所		米原市上平寺地先			
交付金事業の概要		市道藤子川相撲庭線は緊急輸送道路に指定しており、同線の藤子川大橋は昭和50年設置で、平成26年の橋りょう点検で早期措置段階(構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態)との結果であり、耐震化および修繕を実施するための事業計画を策定しました。			
総事業費		4,852,440	交付金充当額	4,400,000	
			うち文部科学省分	0	
			うち経済産業省分	4,400,000	
交付金事業の成果目標		地元住民の主要な幹線道路の橋りょうを耐震化することで、災害時でも通行可能な状態を確保し、住民の安心安全な暮らしに寄与することができます。			
交付金事業の成果指標		本事業の成果目標を達成するためには、検討業務として行う事業計画策定後に橋りょう耐震化の設計業務・改修業務を継続して実施する必要があります。このため、改修の目標年次を平成31年度とします。(参考:米原市市民意識調査 災害に強いまちづくりの推進[不満足度] H26:15.7%、H27:17.1%、H28:18.9%)			
交付金事業の成果及び評価		耐震化事業検討業務は、平成30年2月1日に完了しました。本検討業務結果等により、平成30年度予算に藤子川大橋補修補強工事の測量設計費を計上し、平成31年度以降に補強等工事を実施する計画となりました。これらの事業進捗等により、住民の安心安全な暮らしに寄与することができました。(参考:米原市市民意識調査 災害に強いまちづくりの推進[不満足度] H29:17.2%)			
交付金事業の契約の概要					
契約の目的		契約の方法等	契約の相手方	契約金額	
調査設計業務		制限付一般競争入札	パシフィックコンサルタンツ(株)滋賀事務所	4,852,440	
		計			
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	H32	